

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成26年9月18日(2014.9.18)

【公表番号】特表2014-514637(P2014-514637A)

【公表日】平成26年6月19日(2014.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2014-032

【出願番号】特願2014-500266(P2014-500266)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 5 2 0 D

G 0 6 F 12/00 5 4 5 M

G 0 6 F 12/00 5 2 0 E

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月29日(2014.7.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の機器を含むピアツーピア・ネットワークにおいてデータを複製する方法であって、各々の機器が複数のデータ項目を記憶しており、

第 1 の機器に記憶されているデータ項目のコピーを、(a)該データ項目が前記複数の機器で要求されている程度と(b)該データ項目が前記複数の機器に複製されている程度とに応じて、前記第 1 の機器に接続される第 2 の機器に送信するステップと、を含む、前記方法。

【請求項 2】

(a)前記データ項目が他の機器で要求されている程度と(b)前記データ項目が他の機器に複製されている程度とによって、前記データ項目に対する転送値が決定され、前記データ項目の送信が前記転送値に応じて行われる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

各々の記憶されているデータ項目が該データ項目に関連付けられた転送値を有しており、該転送値が、(a)前記データ項目が他の機器で要求されている程度と(b)前記データ項目が他の機器に複製されている程度とによって決定される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 の機器に記憶されている前記データ項目のコピーの前記第 2 の機器への送信が、少なくとも 1 つの他のデータ項目の転送値と比較した前記データ項目の前記転送値に応じて行われる、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つの他のデータ項目が、前記第 2 の機器に記憶される、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 の機器から送信される前記データ項目の前記転送値が、前記第 2 の機器に記憶されている前記データ項目の各々の前記転送値と比較される、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記転送値がスカラー量である、請求項 3 ~ 6 のうちのいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

所与のデータ項目に対する前記転送値が、前記データ項目の要求の程度と前記データ項目の複製の程度との差分の大きさに依存する、請求項 3 ~ 6 のうちのいずれか一項に記載の方法。

【請求項 9】

データ項目が他の機器で要求されている前記程度が該データ項目の要求の数によって特定される、請求項 1 ~ 8 のうちのいずれか一項に記載の方法。

【請求項 10】

データ項目が他の機器で複製されている前記程度が該データ項目のコピーを保持している機器の数によって特定される、請求項 1 ~ 9 のうちのいずれか一項に記載の方法。

【請求項 11】

システム内のデータ項目のコピーの数がモニタされ、該数が、そのデータ項目を有する機器が前記ネットワークに入るか、あるいは前記ネットワークから出ると更新される、請求項 1 ~ 10 のうちのいずれか一項に記載の方法。

【請求項 12】

前記データ項目を有する機器が前記システムに入るか、あるいは前記システムから出る度に、カウンタが、それぞれ、増分、あるいは減分される、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記機器が互いに一時的に接続可能である、請求項 1 ~ 12 のうちのいずれか一項に記載の方法。

【請求項 14】

モバイル機器であって、
データを処理するための処理機構と、
複数のデータ項目を記憶するためのメモリと、
データ項目を送受信するための送信ステージと、
を備え、

前記処理のステージが、記憶されているデータ項目について、(a) 該データ項目が他の機器で要求されている程度と (b) 該データ項目が他の機器に複製されている程度とのインジケーションに応じて、送信決定を行なうように構成されている、前記モバイル機器。

【請求項 15】

前記送信決定が、前記インジケーションを、(a) 別の 1 つのデータ項目が他の各機器上で要求されている程度と (b) 該別の 1 つのデータ項目が他の各機器上に複製されている程度との少なくとも 1 つのインジケーションと比較することによってなされる、請求項 14 に記載のモバイル機器。